

議会評価意見書③

事業名	1-28 津波避難施設整備事業
議会評価	現状のまま継続
<p>【評価説明】</p> <p>令和4年度は、和田島北部地区に整備する津波避難施設の基本計画の作成業務に着手した。今後は、特定避難困難者の早期解消のため、令和6年度に基本設計・実施設計、令和7年度に建設完成のスケジュールを着実に実行することが求められる。</p> <p>市民の命を守るための重要事業であり、ソフト面で避難意識の向上にも努めなければならない。また、建設場所の用地選定などを含め、進捗状況の報告を地域住民だけでなく議会にも求める。</p> <p>また、本市は津波浸水地域が大半を占めており、様々な手法を用いて津波避難施設整備をさらに進めていくべきである。</p>	